

【資料2-2】

# 指標案について

# 1 肝がんの年齢調整罹患率（人口10万対）の減少

H30年度 （男）16.6 （女）5.7

(男性)		全国推計値	埼玉県
	2016（平成28）年	22.8	19.7
	2017（平成29）年	20.8	17.1
	2018（平成30）年	20.0	16.6

(女性)		全国推計値	埼玉県
	2016（平成28）年	7.7	7.1
	2017（平成29）年	6.8	6.0
	2018（平成30）年	6.2	5.7

2018年	男性		女性	
高 ↑ 罹患率 ↓ 低	47位	愛媛県 (28.6)	47位	佐賀県 (10.1)
	46位	和歌山県 (28.5)	46位	宮崎県 (10.0)
	45位	福岡県 (28.1)	45位	大分県 (8.8)
		)		)
	<b>8位</b>	<b>埼玉県 (16.6)</b>	<b>20位</b>	<b>埼玉県 (5.7)</b>
		)		)
	3位	群馬県 (15.1)	3位	沖縄県 (4.5)
	2位	新潟県 (14.6)	2位	長野県 (4.5)
1位	山形県 (14.2)	1位	秋田県 (4.4)	
全国	20.0		6.2	

## 2 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）の減少

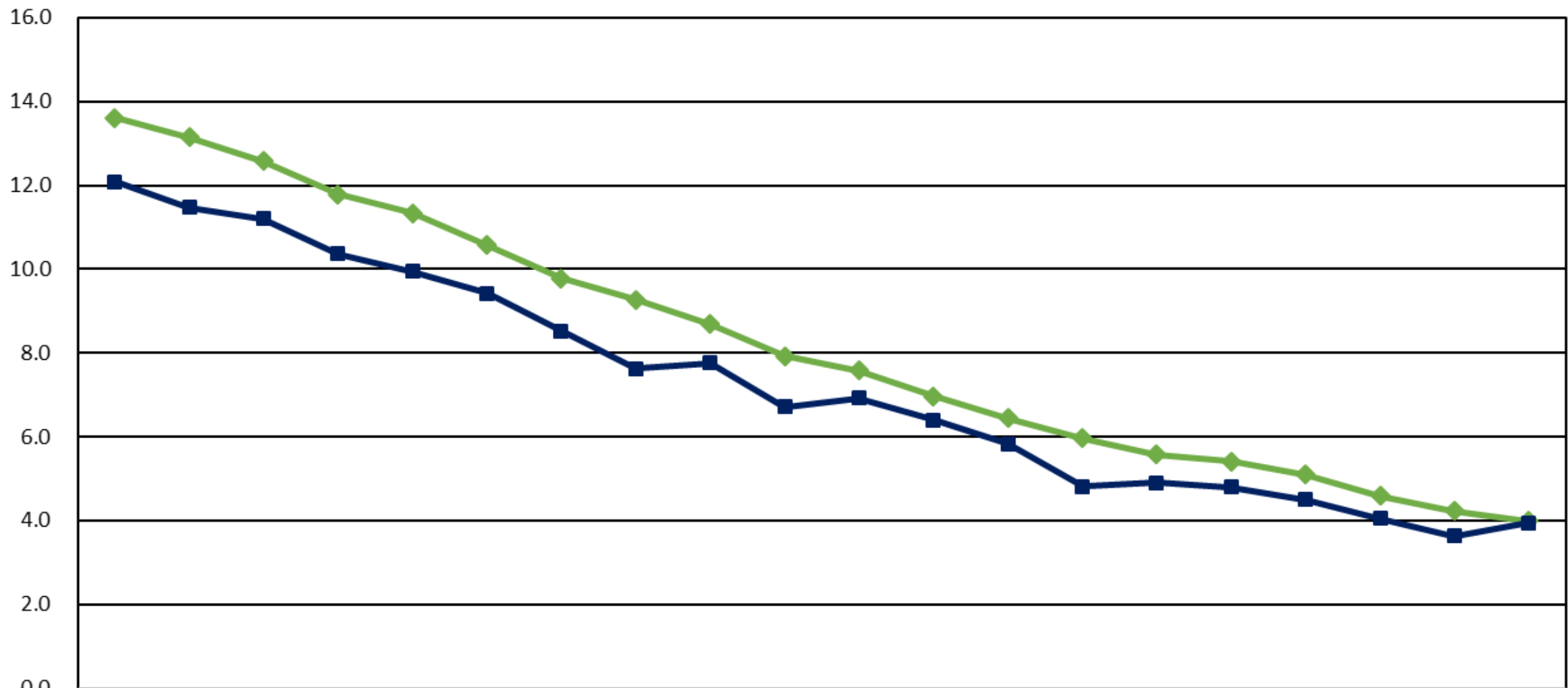
R1年度 3.9

	都道府県	値
1	新潟県	2.7
2	岐阜県	2.8
3	長野県	3.0
4	福井県	3.0
5	滋賀県	3.1
6	富山県	3.2
7	大分県	3.2
8	三重県	3.3
9	秋田県	3.4
10	奈良県	3.4
11	東京都	3.5
12	愛知県	3.5
13	山形県	3.6
14	神奈川県	3.6
15	静岡県	3.6
16	群馬県	3.7

	都道府県	値
17	千葉県	3.7
18	宮城県	3.7
19	鹿児島県	3.8
20	福島県	3.8
21	山口県	3.8
22	栃木県	3.9
23	埼玉県	3.9
24	石川県	4.0
25	鳥取県	4.0
26	兵庫県	4.1
27	岩手県	4.1
28	京都府	4.2
29	沖縄県	4.2
30	北海道	4.3
31	和歌山県	4.3

全国 4.0

	都道府県	値
32	岡山県	4.4
33	山梨県	4.4
34	広島県	4.4
35	茨城県	4.4
36	佐賀県	4.4
37	長崎県	4.4
38	高知県	4.4
39	香川県	4.5
40	大阪府	4.7
41	熊本県	5.0
42	徳島県	5.1
43	島根県	5.3
44	宮崎県	5.4
45	福岡県	5.5
46	青森県	5.6
47	愛媛県	5.7



◆ 全国

■ 埼玉県

### 3 肝炎ウイルス検査を受けたことがある県民の割合 目標70%

※H29～R3指針で未達成の指標

R2年度	32%
↓	
R8年度	70%

R2年度実施 県政サポーターアンケート  
認識受検率 32% ・ 非認識受検率を含む受検率 67.1%

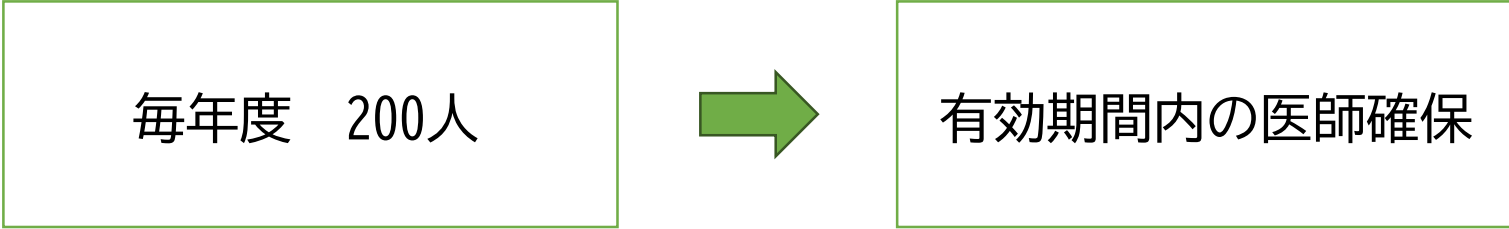
※非認識受検率・肝炎検査と認識せずに受検している者の割合  
(妊婦健診や手術前検査の一環で受検したが、結果の説明がなく本人は何の検査を受けたか理解していない など)

令和2年1月1日埼玉県人口 7,389,961人  
うち昭和生まれ 約5,367,470人 (人口の約72%)

人口×認識受検率32% ≒2,364,787人  
人口×非認識受検率含む67.1% ≒4,058,663人

# 4 埼玉県肝炎医療研修会受講修了医師数（有効期間内）の確保

※H29～R3指針で未達成の指標



【埼玉県肝炎医療研修会受講者医師数（延べ人数）】（単位：人）

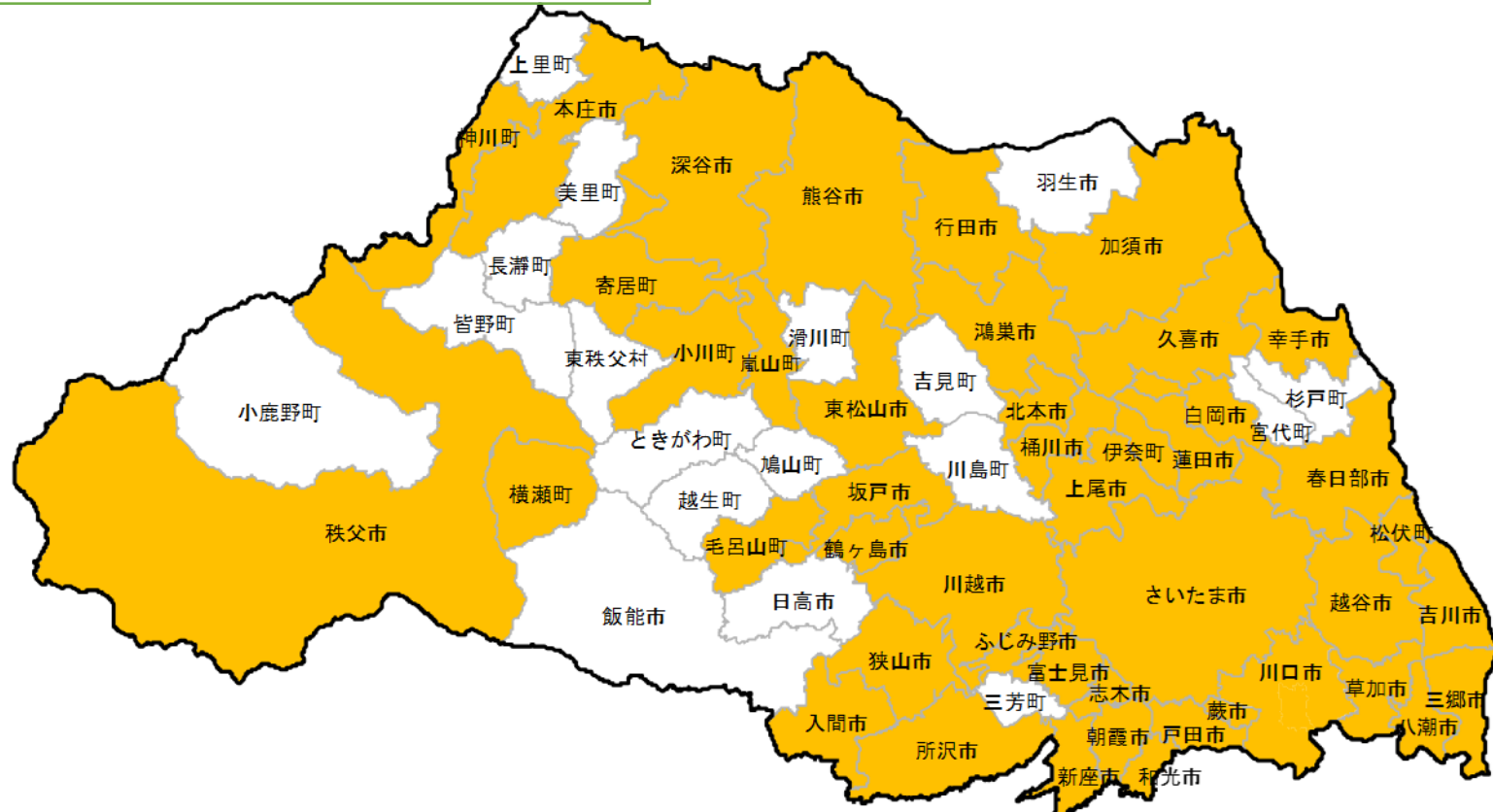
年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
医師数	131	355	187	106	174	153	276	153	101	114	149	157	128

累計受講修了者医師数 2,184人

※有効期間内の医師数 541人（令和3年10月現在）

# 5 肝炎（医療・地域）コーディネーターの全市町村への設置

R2年度 設置市町村数 45  
↓  
R8年度 設置市町村数 63



■ ..コーディネーター設置済